

事務局：河野通広 大野若人 (会計)	連絡先 河野 大野	TEL&fax：045-892-4164 携帯：090-3803-0835	携帯：090-9238-7292 mail： <a href="mailto:mkono@trust.ocn.ne.jp">mkono@trust.ocn.ne.jp</a>
--------------------------	--------------	--	--

。 6

2016年11月、12月の教室予約表 (中国語教室・杏の会)									
月日	クラス名	教室	時間帯	教師	月日	クラス名	教室	時間帯	教師
11月 5日			10時～12時		12月 3日	新講座	601	10時～12時	
	初級A	701	10時～12時	崔芳芳		初級A	603	10時～12時	崔芳芳
	中級	707	10時～12時	華雪梅		中級	602	10時～12時	華雪梅
	初級B	706	13時～15時	談元元		初級B	601	13時～12時	談元元
	入門A	707	13時～15時	李瑋		入門A	602	13時～15時	李瑋
	新規入門	601	13時～15時	崔芳芳		新規入門	603	13時～15時	崔芳芳
	上級	707	15時～17時	華雪梅		上級	602	15時～17時	華雪梅
	入門B	706	15時～17時	談元元		入門B	601	15時～17時	談元元
11月 12日			15時～17時					15時～17時	
	初級A	706	10時～12時	崔芳芳	12月 10日	新講座		10時～12時	
	中級	707	10時～12時	華雪梅		初級A	601	10時～12時	崔芳芳
	初級B	602	13時～15時	談元元		中級	602	10時～12時	華雪梅
	入門A	707	13時～15時	李瑋		初級B	603	13時～15時	談元元
	新期入門	706	13時～15時	崔芳芳		入門A	706	13時～15時	李瑋
	上級	707	15時～17時	華雪梅		新規入門	未定	13時～15時	崔芳芳
	入門B	602	15時～17時	談元元		上級	707	15時～17時	華雪梅
		15時～17時		入門B		603	15時～17時	談元元	
11月 19日			10時～12時		12月 17日	新講座		10時～12時	
	初級A	706	10時～12時	崔芳芳		初級A	707	10時～12時	崔芳芳
	中級	701	10時～12時	華雪梅		中級	603	10時～12時	華雪梅
	初級B	702	13時～15時	談元元		初級B	603	13時～15時	談元元
	入門A	701	13時～15時	李瑋		入門A	701	13時～15時	李瑋
	新規入門	706	13時～15時	崔芳芳		新門	704	13時～15時	崔芳芳
	上級	701	15時～17時	華雪梅		上級	701	15時～17時	華雪梅
	入門B	702	15時～17時	談元元		入門B	603	15時～17時	談元元
11月 26日			15時～17時		12月 24日			15時～17時	
	初級A	707	10時～12時	崔芳芳		新講座		10時～12時	
	中級	706	10時～12時	華雪梅		初級A	704	10時～12時	崔芳芳
	初級B	709	13時～15時	談元元		中級	705	10時～12時	華雪梅
	入門A	休講	13時～15時	李瑋		初級B	703	13時～15時	談元元
	新規入門	707	13時～15時	崔芳芳		入門A	休講	13時～15時	李瑋
	上級	706	15時～17時	華雪梅		新規入門	705	13時～15時	崔芳芳
	入門B	709	15時～17時	談元元		上級	705	15時～17時	華雪梅
		15時～17時		入門B	703	15時～17時	談元元		

	♪		♪		♪		♪
	<h1>連絡帳</h1>						
<h2>中国語教室・杏の会</h2>						第195号	♪
主催:NP法人神奈川県日中友好文化教育センター						2016年	♪
						10月発行	♪
	♪		♪		♪		♪

### 中国語クラスの編成と新規講座の計画

事務局 河野通広

#### (1) 既存クラスの編成について

最近を受講生の方々の中にも中国や国内の転勤のため、或は土曜出勤の機会が増えた、レッスンへの参加が不可能になる等の例が多くなり、各クラスの出席者が減少する傾向にあります。杏の会のこれまでの運営方針では1クラス4名以上の参加ないと採算がとれない状況ですが、このたび談先生担当の10時からと、13時からのクラスを合併して11月から13時からの初級Aクラスとして新しく発足することに致しました。自発的に調整して頂いた談老師並びに賛同して頂いた同学の方々に感謝いたします。

#### (2) 英語による中国語講座の開講を計画します

上記のクラス再編成の結果、土曜日のクラスが空いてしまいますが、談老師からご主人(ボランティアで、杏の会のホームページを担当して頂いている方)から「英語による中国語講座を開設してはどうだろうか？」募集するためのホームページの原稿は作ってあげるよ」と提案があったそうです。私は面白いと思いました。昨年ですが県内に所在する或るアメリカ人の団体から、杏の会に英語による中国語レッスンの講師派遣の依頼がありました。早速講師を探し、挨拶がてら先方を訪問し、レッスンを見学しました。この方式のレッスンはある程度英語のわかる日本人が参加すると中国語と英語の二つの言語の会話習が同時にできる可能性があると感じた次第です。この提案は私も興味があるので、とにかくトライしてみる事に致します。

その為になすべきことは まず適切な講師を見つけることです。華老師に相談したらよい候補者が見つかりました。英語も堪能で中国語を教えた経験もある彼女の留学生仲間です。近日中に面接予定です。受講人やイギリスホームページでスタートしてみたいと思います。会員の皆様からの助言や提案をお待ち

## 上級クラス虎川同学の送別会を開催

上級班 荒山 杏

9月17日(土)に上級クラスで虎川同学の送別会を行いました。虎川同学は、今年の7月から上級クラスに入りましたが、10月から仕事で北京に転勤することになりました。以前研修をかねて仕事で上海に6か月滞在したことがあります。本格的な駐在は今回が初めてです。

送別会の場所は、当初中華料理のお店にしようと考えていましたが、日本の中華料理は本格的ではないとの意見から、日本式の居酒屋にすることとしました。河野さんに相談したところ、教室のすぐ近くにある「月の宴」のカラオケ付きの部屋を紹介してもらいました。皆さんの美声を披露するにはもってこいの場所です。

当日は居酒屋料理に舌鼓を打ち、お酒を嗜みながら各自歌いました。中国語の歌はもちろん、日本語や英語の歌でそれぞれの青春時代がよくわかり(笑)、大いに盛り上がりました。歌は世代や人種を超えて楽しめるものだと改めて実感しました。

個人的に一番印象的であったのは、華先生に鳳凰传奇(中国の男女二人の歌手グループ)の「最炫民族風」を歌っていただいたことです。美しい中国語はもちろんのこと、途中のラップも上手に歌い上げていただきました。この曲は、私が北京に駐在していた時に流行していた曲であり、当時の悲喜交々の思い出が蘇ってきます。

今回、同学の皆さんが送別会の開催を快諾して下さい、ご参加頂き虎川同学も多いに喜んでいました。また、華先生や各同学同士と懇親を深めるよい機会にもなりました。虎川同学が北京で活躍することを上級クラス一同、心から祈っています。预祝虎川同学在北京成功!



## 12月4日に 餃子造りの懇親会 を開催します

杏の会では創設以来毎、毎年一回は餃子造りの懇親会を実施しておりました。その際の会場は江島の女性会館や本郷台のアースプラザ等の比較的大きな料理の実習会場を利用していましたが、会館側は維持費がかかる為か、利用者が減った為か6,7年前から閉鎖されました。従ってここ数年は上級クラスの近藤さんの会社の事務所を利用して10数人の比較的小人数で餃子造りの会を、催しました。料理のあとはゲーム方式による中国語の学習、例えば中国語の“しりとり”など好評でした。

今年は新しい講師が加わり、餃子作りの講習会の開催に、積極的に興味を示されたので、12月に開催することを検討しました。実現のために最重要な問題は横浜市中心部に位置する会場の確保と曜日であります。幸い横浜市技能文化会館(関内駅から徒歩5分)と横浜市野毛地区センター(桜木町駅から徒歩5分)が、前者は12月4日(日曜日)、後者は12月10日(土曜日)が予約できました。早速10月8日のレッスンの折りに、杏の会の会員各位のご意見を聞き、また両方の会場を談老師と木下同学と一緒に視察したのち、事務局として下記の計画を実行案と致しました。

### 餃子作りの懇親会

開催日時：2016年12月4日(日曜日) 開催場所：横浜市技能文化会館 料理研修室

集合場所：同上料理研修室に13時に集合のこと(教室の予約は13時~17時)

料理研修室の概要：上記の写真の通り作業テーブルが4台あり

定員は24名となっていますが、隣接する控室(10名)も予約しているので34名の参加は可能です。炊事用具食器は完備、麺棒も在ります。

生ゴミ以外のゴミはお持ち帰りということです。

研修内容：作業テーブルが4台在るので、談、崔、華、方、の4人の老師に各テーブルのリーダー

を務めて頂き、それぞれ異なる郷土の餃子を紹介して 頂ければと思います。また華老師の《日本の“おにぎり”の作り方を教えて欲しい》という御希望にも応えたいと思います。忘年会も兼ね楽しい時間が持てるでしょう。多数の会員のご参加を期待しております。(以上)